

令和2年度横浜りとりぱんぷきんずにおける自己評価

令和3年3月31日 作成

A: たいへん良い
 B: 良い
 C: 一部検討を要する
 D: 改善を要する

I. 園の運営と組織に関すること

項目	NO	内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
組 織 ・ 運 営	1	保育理念・保育方針・保育目標は 共通理解されているか	○				
	2	職員会議の開催頻度、内容は適切で、 会議内容がその後の保育や園運営に 活かされているか	○				
	3	業務分担・職務分掌は適切に 行われているか	○				
	4	研修の計画・運営は妥当か	○				今年度は、コロナ禍の中、 ZOOMを活用しての研修を積極 的に行った。

II. 保育内容とその展開に関すること

項目	NO	内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
保 育	1	指導計画は乳児の実態に即して 作成しているか	○				
	2	年齢ごとの重点目標を明確にし、 具現化した保育課程の編成・実施が なされているか		○			
	3	乳幼児の発達を適切に捉えた魅力的な 環境設定がなされているか	○				自粛期間中に、職員が手作りの 教材を作成し、環境を整えてき た。
	4	遊具・教具は使いやすいよう 整理・整頓され清潔な状態であるか	○				
	5	食に興味をもてるよう年齢別の 食育活動を行っているか		○			例年のようにクッキングや ピュッフェは出来なかった。菜 園活動は積極的に行った。
	6	子どもが食事を楽しむことが できるような工夫がなされているか	○				

項目	NO	内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
健康	7	保育中の子どもの健康管理は適切に行われているか	○				看護師の「手洗い指導」をさらに強化して、感染予防の消毒回数を増やした。
	8	感染症の対応については発生状況を保護者・職員に周知しているか	○				感染状況を保護者に掲示板等で伝えている。
	9	アレルギー疾患のある園児に対して適切な対応がとられているか		○			アレルギー児が少ない事による、職員の意識の低下を防いでいきたい。
安全	10	施設内外の安全点検を計画的に行っているか	○				園庭開放の日に、施設点検を行うようになり、職員の意識も高まり習慣化出来ている。
	11	不審者等に対応する配慮を行っているか		○			
	12	あらゆるリスクを想定して危機管理体制がとられているか		○			今年度のコロナ感染症のリスクに対し、対策をしながら体制を整えてきた。

III. 開かれた保育所

項目	NO	内 容	評 価				意見・改善策
			A	B	C	D	
情報	1	乳幼児や保護者に関する個人情報を適切に取り扱っているか	○				
	2	職員間で報連相を行い、情報共有できているか	○				
	3	園便り・HP・掲示板などを活用し施設の情報を発信しているか	○				行事の代わりに、YOU TUBE 配信で子供たちの様子を発信してきた。
開かれた園	4	保育を公開したり、地域の行事に参加したりなどして保護者や地域住民の理解を得ているか			○		コロナ禍で地域との交流が思うように出来なかった。
	5	他施設との交流を積極的に行っているか		○			ケアプラザの子育て交流のサポートを行っている。
	6	保護者や外部評価機関等の意見を受け入れ、保育に生かしているか		○			第三者評価は受審していないが、パートナー制の巡回を実施している。